

被災者支援に感謝

岩手
大船渡 市長が県庁を訪問

東日本大震災で県が保健師チームを派遣した岩手県大船渡市の戸田公明市長が7日、岡山県庁に宮地俊明副知事を訪ね、感謝の気持ちをつづらねを伝えた。

戸田市長は被災地の

状況について「住宅再建にめどが立つなど、

復興の第3コーナーを走っている」と説明。「ここまでこぎ着けられたのは岡山など全国の皆さんの支援のたまもの。復興の様子を見続けてほしい」と話した。

大船渡市は震災で津波に襲われ、市による

と死者・行方不明者419人に上った。県は2011年3～8月、保健師延べ



県庁を訪れ、支援への感謝を伝える戸田市長

170人を避難所に派遣し、心のケアにあたった。

宮地副知事は「市長就任から3カ月余りで震災に遭い、指揮をとられたのはご苦労さまでした」と述べた。

(山内悠記子)